



Taka Ishii

Gallery

1-3-2 5F Kiyosumi Koto-ku Tokyo #135-0024, Japan  
tel 03 5646 6050  
fax 03 3642 3067  
web www.takaishiigallery.com  
email tig@takaishiigallery.com

畠山直哉 Naoya HATAKEYAMA

写真家 / 東京都在住

- 1958 岩手県陸前高田市生まれ  
1981 筑波大学芸術専門学群総合造形コース卒業  
1984 筑波大学大学院芸術研究科修士課程デザイン専攻修了  
1997 第22回木村伊兵衛写真賞受賞  
2000 第16回東川賞国内作家賞受賞  
2001 第42回毎日芸術賞受賞  
第49回ヴェニス・ビエンナーレ日本館参加  
2003 日本写真協会年度賞受賞  
2012 芸術選奨文部科学大臣賞受賞  
第13回ヴェニス・ビエンナーレ国際建築展日本館参加（金獅子賞受賞）

個展

- 2016 「まっふたつの風景」 せんだいメディアテーク（宮城）  
「Underground / Water」 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー パリ  
2013 「Blast」 タカ・イシイギャラリー  
2012 「Natural Stories」 サンフランシスコ近代美術館  
2011 「Terrils」 コールファス・ギャラリー（アントワープ、ベルギー）  
「Natural Stories」 東京都写真美術館 / ハウス・マルセイユ写真財団（アムステルダム）  
2010 「Terrils」 ルワルド鉱業歴史センター（フランス）  
「Blast」 草場地撮影季（北京）  
「線をなぞる/山手通り」 タカ・イシイギャラリー  
「Scales」 大和日英基金（ロンドン）  
2009 「光のマケット」 タカ・イシイギャラリー京都  
「Naoya Hatakeyama」 アルルの出会い（アルル、フランス）  
2008 「Ciel Tombé」 タカ・イシイギャラリー  
2007 「Draftsman's Pencil」 （今日の作家XI： 鷺見和紀郎・畠山直哉）神奈川県立近代美術館 鎌倉  
「Scales」 カナダ建築研究所（モントリオール）  
「A BIRD」 空蓮房（東京）  
2006 「二つの山」 （バルタザール・ブルクハルト、畠山直哉）東京アートミュージアム（調布）  
「Zeche Westfalen I/II Ahlen」 タカ・イシイギャラリー  
2005 「Tokyo, A City of Light」 サンタフェ大学マリオン・センター（ニューメキシコ）  
「Naoya Hatakeyama」 クンストハレ・ザンクト・アネン（リュールベック、ドイツ）  
2004 「Atmos」 L. A. ギャラリー  
「Naoya Hatakeyama」 C/O Berlin（ベルリン）

- 「Atmos」 大阪成蹊大学芸術学部 space B(京都)
- 2003 「Naoya Hatakeyama」 アルル国際写真の出会い(アルル, フランス)  
「Naoya Hatakeyama」 BBK 財団(ビルバオ, スペイン)  
「Atmos」 タカ・イシイギャラリー
- 2002 「Slow Glass」 ノーザン・ギャラリー(サンダーランド)/ウィンチェスター・ギャラリー(ウィンチェスター)/インプレッションズ・ギャラリー(ヨーク)/ディック・インスティチュート(キルマーノック、グラスゴー)ほかイギリス各地を巡回  
「Naoya Hatakeyama」 ハノーヴァー美術協会(ドイツ)/クンストハレ・ニュルンベルク(ドイツ)/ハウス・マルセイユ写真財団(アムステルダム)  
「島山直哉写真展」 岩手県立美術館(盛岡)/国立国際美術館(大阪)  
「Slow Glass」 L. A. ギャラリー  
「Slow Glass」 タカ・イシイギャラリー(東京)
- 2001 「UNDER CONSTRUCTION」 (島山直哉, 伊東豊雄) AA スクール(ロンドン)  
/コロンビア大学建築ギャラリー(ニューヨーク)
- 2000 「Lime Works」 コロンビア大学建築ギャラリー  
「Underground」 L. A. ギャラリー
- 1999 「Underground」 中京大学アートギャラリーC・スクエア(名古屋)  
「Underground」 ハヤカワ マサタカ ギャラリー(東京)
- 1998 「島山直哉」 結城市民文化センター(茨城)  
「BLAST」 ギャラリーNWハウス(東京)  
「Naoya Hatakeyama」 L. A. ギャラリー(フランクフルト)
- 1997 「Lime Woks」 ミノルタフォトスペース(新宿, 大阪ほか)
- 1996 「都市のマケット」 ギャラリーNWハウス  
「Lime Woks」 ローマ日本文化会館 / ディアゴナーレ・マルチメディア・センター(ローマ)
- 1994 「Lime Woks」 ギャラリーNWハウス  
「The City and its Origin」 フォックス・トルボット博物館(レイコック, イギリス)
- 1991 「Lime Works」 フォト・インターフォーム (大阪)
- 1990 「A travers la Tunisie」 アラブ世界研究所(パリ)
- 1989 「等高線」 エルーヴィル劇場(カン)、アルトテック・ドゥ・ナント、ファレーズ市立図書館巡回(フランス)
- 1988 「Lime Hills」 ツァイト・フォト・サロン (東京)
- 1987 「Lime Hills」 フォト・インターフォーム
- 1986 「島山直哉」 東京造形大学
- 1983 「等高線」 ツァイト・フォト・サロン

#### グループ展

- 2016 「写真の〈原点〉再考—ヘンリー・F・トルボット『自然の鉛筆』から」 京都国立近代美術館  
「椿会展『初心』2016」 資生堂ギャラリー (東京)  
「風景のかたち—前田真三と現代日本の風景写真」 足利市立美術館  
「Japanese Photography from Postwar to Now」 サンフランシスコ近代美術館
- 2015 「椿会展『初心』2015」 資生堂ギャラリー (東京)

- 「The Marseillaise / fifteen years of collecting」ハウス・マルセイユ写真財団  
(アムステルダム)
- 2014 「In the Wake- Japanese Photographers Respond to 3/11」ボストン美術館  
「Traces of Disappearance」エスパス ルイ・ヴィトン東京  
「椿会展『初心』2014」資生堂ギャラリー (東京)  
「WARAKOH think and feel 東北 vol.2 変わったもの、変わらずにあるもの」薫工ミュージアム (高知)  
「The Marseillaise / fifteen years of collecting」ハウス・マルセイユ写真財団(アムステルダム)
- 2013 「これからの写真」愛知県美術館  
『「ここに、建築は、可能か」第13回ヴェニス・ビエンナーレ国際建築展 日本館帰国展」TOTO ギャラリー間 (東京)  
「つくることが生きることー東日本大震災復興支援展」デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO) / アーツ千代田 3331 (東京)  
「椿会展『初心』2013」資生堂ギャラリー (東京)  
「高橋コレクション展 マインドフルネス！」鹿児島県霧島アートの森 / 札幌芸術の森美術館  
「堂島リバービエンナーレ 2013 『Little Water』」堂島リバーフォーラム、大阪  
「ラスト・シーン」中京大学アートギャラリー C.Square、愛知
- 2012 「東北 - 風土・人・暮らし」中華世紀壇世界美術館 (北京) 他、2017年まで世界巡回  
「3.11とアーティスト | 進行形の記録」水戸芸術館現代美術ギャラリー  
「ここに、建築は、可能か」(藤本壮介・乾久美子・平田晃久・畠山直哉) 第13回ヴェニス・ビエンナーレ国際建築展、日本館  
「コレクションの誘惑II 『自由な泳ぎ手 - 現代写真の世界』」国立国際美術館
- 2011 「真実、嘘、想像ー台日現代写真展」Yi&C. 現代アート (台北)  
「所蔵作品展『近代日本の美術』+ 緊急企画『特集 東北を思う』」東京国立近代美術館  
「来るべき未来への追憶」旧プラグ・イン (バーゼル)
- 2010 「断絶と連続」ヒューストン美術館  
「地平線のない風景」シュロス・モイランド美術館 (ベドブルグ・ハウ、ドイツ)  
「ビヨンド・メディアエーションズ」ポズナン・ビエンナーレ (ポーランド)  
「陰影礼賛」国立新美術館 (東京)  
「中国現代美術との出会いー日中当代芸術にみる21世紀的未来」栃木県立美術館
- 2009 「日本工房」フォルマ国際写真センター (ミラノ)  
「プリ・ピクテ『大地』最終選考作家展」パッサージュ・デ・レ (パリ)、テサロニキ、ドゥバイ、ダブリン、モスクワ、ベルリン巡回。
- 2008 「初めての疑いー近代写真における視覚的混乱」イェール大学アートギャラリー (アメリカ)  
「Asian Dub Photography」モデナ貯蓄銀行財団 (イタリア)  
「Water in Photography」ハウス・マルセイユ写真財団 (オランダ)  
「建築の記憶-写真と建築の近現代」東京都庭園美術館  
「アートは心のためにある: UBS アートコレクションより」森美術館 (東京)  
「ヘヴィ・ライトー現代日本の写真とビデオ」国際写真センター (ニューヨーク)  
「写★新世界」せんだいメディアテーク (宮城)  
「二つの山」ザルツブルグ近代美術館

- 2007 「Fascination」日本橋高島屋美術画廊X(東京)  
「不完全な世界:UBS アートコレクションより」ニューサウスウェールズ州立美術館(シドニー)、国立ヴィクトリア美術館(メルボルン)  
「ニュー・テリトリーズ」L.A. ギャラリー  
「アートの変温層—新しいアジアの波」(ZKM10周年展)ZKM現代美術館(カールスルーエ、ドイツ)  
「静止した瞬間」Z33(ハッセルト、ベルギー)  
「地図、宇宙発生論、および基準点」CGAC ガリシア現代美術センター(サンティアゴ・デ・コンポステーラ、スペイン)  
「グローバル・シティズ」ターバイン・ホール、テート・モダン(ロンドン)  
「美麗新世界—当代日本視覚文化」北京・東京アートプロジェクト(北京)、広東美術館(中国)
- 2006 「島の目」マイケル・ホッペンギャラリー(ロンドン)  
「昭和の記憶-写真に甦る人々の情景-」群馬県立館林美術館  
「トンネル・ヴィジョン」アントワープ写真美術館(ベルギー)  
「11人の現代作家」マイケル・ホッペン・ギャラリー(ロンドン)  
「スペクタキュラー・シティー未来を写す」NAI・オランダ建築研究所(ロッテルダム)、NRWフォーラム(デュッセルドルフ、ドイツ:2007)  
「コレクションの声:ジャック・ピエへの白紙委任状」ル・リング、アルトテック・ドウ・ナント  
「コレクション3」国立国際美術館
- 2005 「第26回サンパウロ・ビエンナーレ・セレクション」チリ大学芸術学部現代美術館、サンティアゴ(チリ)  
「中断された瞬間」アルザス現代芸術センター(アルトキルシュ、フランス)、ヴィーゴ現代美術館(スペイン)(-2006)  
「隠喩としての風景」ウルズラ・ブリックル財団(クライヒタル、ドイツ)  
「失樂園—現代写真における風景」オペルヴィレン財団(リュッセルハイム、ドイツ)  
「マルティプル・ルーム(2)公園」バーデンバーデン国立美術館  
「まなざし・記憶・希望 光と影の彼方に」北海道立釧路芸術館  
「建築を撮る」ギャラリー・クレアフォンタル(ルクセンブルク)  
「風景遊歩 sight-cruising」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(香川)  
「コレクション2」国立国際美術館  
「時代を切り開くまなざし—木村伊兵衛写真賞の30年1975-2005」川崎市市民ミュージアム  
「85/05—写真史:幻のつくば写真美術館からの20年」せんだいメディアテーク
- 2004 「六本木クロッシング:日本美術の新しい展望2004」森美術館(東京)  
「メディアレーナー日本の現代美術」ゴヴェット=ブリュースター・アートギャラリー(ニュー・プリマス、ニュージーランド)  
「ブレインストーミング 倫理の地勢学」国立風景芸術センター(ヴァシヴィエール、フランス)  
「都市空間」クストフォーラム・バロワ(バーゼル、スイス)  
「あつらえの自然!？」ツェッヒェ・ヴェストファーレン(アーレン、ドイツ)  
「smt コンストラクション・ワンダーランド」せんだいメディアテーク  
「メタモルフ」ヴェネツィア・ビエンナーレ第9回国際建築展

- 「テイク・ファイブ!ハウス・マルセイユ5周年」ハウス・マルセイユ写真財団  
「建築の諸相:V&A とシェフィールド市所蔵写真から」グレーヴス・アートギャラリー (シェフィールド、イギリス)  
「解放区」(第26回サンパウロ・ビエンナーレ) シッシロ・マタラツ・パビリオン (ブラジル)  
「リボンの騎士の秘密の森」M.Y. アート・プロスペクツ (ニューヨーク)  
「現実を信じますか?」(台北ビエンナーレ) 台北市立美術館 (台湾)  
「10周年展」タカ・イシイギャラリー
- 2003 「写真の歴史」フランシス・リーマン・ロープ・アートセンター (ポキプシイ, ニューヨーク)  
「日本-現代の陶磁と写真-伝統と現代」ダイヒトアハレン・ハンブルク  
「日本写真史」ヒューストン美術館/クリーヴランド美術館(アメリカ)  
「スケールの遊戯」ガイエゴ現代美術センター/サンティアゴ・デ・コンポステラ(スペイン)  
「第10回国際写真ビエンナーレ」トリノ(イタリア)  
「タイムフレーム」ジャパンソサエティ(ニューヨーク)  
「アティチュード」ブライス・ウォルコウイツ・ギャラリー(ニューヨーク)  
「自然の消費」コロンビア・カレッジ・シカゴ現代写真美術館(アメリカ)  
「マスク・オブ・ジャパン:現代日本写真」アウラ・ギャラリー (上海)、広東美術館 (中国(-2004))  
「心の在り処 -日本の現代美術-」ルードヴィヒ美術館(ブダペスト)/モスクワ市現代美術館 (モスクワ)
- 2002 「未完の世紀:20世紀美術がのこすもの」東京国立近代美術館  
「エピソード」ウォーウィック大学ウォーウィックアーツセンター・ミードギャラリー(イギリス)  
「予兆:日韓現代作家展」ケルン日本文化会館(ドイツ)  
「12人の挑戦-大観から日比野まで」水戸芸術館現代美術センター(水戸)  
「山」ハイデルベルク美術協会(ドイツ)
- 2001 「バウアート ハイデルベルクセメント社コレクション展」クアプファルツ博物館(ハイデルベルク, ドイツ)  
「ファースト&スロウ」(中村政人・畠山直哉・藤本由紀夫)第49回ヴェニス・ビエンナーレ 日本館(イタリア)  
「無の精神性」バンカハ財団(バレンシア, スペイン)  
「アウト・オブ・ジャパン」ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館(ロンドン)  
「モネの遺産:シリーズ-秩序と強迫」ハンブルク市立美術館 (ドイツ)  
「新しき故郷」フランクフルト美術協会(ドイツ)  
「アーバン・ポルノグラフィ」ジ・アーティスト・スペース(ニューヨーク)
- 2000 「予兆:アジアの映像芸術展」国際交流基金フォーラム(東京)  
「-scape:」ハヤカワ マサタカ ギャラリー  
「夢の跡 日本の現代美術」ハウス・アム・ヴァルトゼー(ベルリン)、バーデンバーデン国立美術館(ドイツ)  
「第16回東川賞受賞作家作品展」東川町文化ギャラリー(北海道)  
「現代写真における風景」オルデンブルク州立博物館(ドイツ)
- 1999 「大辻清司と15人の写真家たち」東京造形大学

- 「モデナ写真年 1999」 モデナ市民ギャラリー(イタリア)
- 「目の及ばぬところ(写真トリエンナーレ)」 ダイヒトアハレン (ハンブルク)
- 「木村伊兵衛写真賞の軌跡 1975-1999」 川崎市市民ミュージアム
- 「伊東豊雄：透層する建築」 ズーエモント・ルートヴィヒ美術館(アーヘン、ドイツ)
- 1998 「写真の現在-距離の不在」 東京国立近代美術館フィルムセンター
- 「ウォータープルーフ」 ベレム文化センター(リスボン, ポルトガル)
- 「アジア・シティ」 ザ・フォトグラファーズ・ギャラリー(ロンドン)
- 「21<sup>st</sup> Anniversary ZEIT-FOTO-幻のNI CAF1998 年展に代えて」 アートスペースシモダ(東京)
- 「スピード」 ザ・フォトグラファーズ・ギャラリー
- 「どないやねん! 現代日本の創造力」 国立高等美術学校(パリ)
- 1997 「干渉」 L. A. ギャラリー
- 「LAZUR 夜想鉱物展」(畠山直哉, 大谷芳久) デルタ・ミラージュ(東京)
- 「都市のイメージ 東京国立近代美術館の写真コレクションより」  
東京国立近代美術館フィルムセンター(東京)
- 「欲望と空虚」 クンストハレ・ウィーン(オーストリア)ほかヨーロッパ巡回(1997-1998)
- 「時間/視線/記憶 -90年代美術にみる写真表現-」 東京都現代美術館
- 「アートは楽しい8 -複製時代-」 ハラ ミュージアム アーク(群馬)
- 1996 「ランド・オブ・パラドックス」 フォトグラフィック・リソース・センター(ボストン)ほか  
アメリカ巡回 / 芦屋市美術博物館ほか日本巡回(1996-1998)
- 「アイデアル・スタンダード・ライフ」 スパイラルガーデン
- 「第32回今日の作家展 ニュー・ジャパニーズ・フォトグラフィ 1990's 無意識の共鳴」  
横浜市民ギャラリー
- 1995 「アナザー・リアリティー -現代写真の動向」 川崎市市民ミュージアム
- 1994 「液晶未来-現代日本写真」 フルーツ・マーケット・ギャラリー(エジンバラ)ほかヨーロッパ・  
東京巡回
- 「欲望の砂漠」 スパイラルガーデン(東京)
- 「カワサキ・モニュメント」 川崎市市民ミュージアム
- 1993 「岩に染み入る蟬の声-現代日本写真展」 クンストハウス・チューリッヒ(スイス)
- 1992 「MATRIX OF PHOTOGRAPHY-現代写真の母型3」 川崎市市民ミュージアム
- 1991 「コンテンポラリー フォトグラフィー 日本の14人展」 日本橋三越アールクリオ(東京)
- 「オリエンタリズム検証」 ツァイト・フォト・サロン
- 「牛/イメージ」 サンジェルヴェ(ジュネーヴ, スイス)
- 「メイク・ビリーブ」 ザ・フォトグラファーズ・ギャラリー(ロンドン)ほかイギリス巡回
- 1990 「写真 150年 海の写真名品展」 下関市立美術館 (山口)
- 「日本のコンテンポラリー -写真をめぐる12の指標」 東京都写真美術館/パヴィヨン・デザ  
ール(パリ)
- 1989 「第9回ハラ アニュアル」 原美術館(東京)
- 「オリエンタリズムの絵画と写真展」 世界デザイン博覧会ホワイトミュージアム(名古屋)
- 1988 「日本現代写真展」 コロンビア・カレッジ・シカゴ(アメリカ)
- 「TAMA VIVANT '88」 シブヤ西武シードホール(東京)
- 1986 「現代日本写真展」 ラ・カーサ・エリサルダ(バルセロナ)ほかスペイン巡回
- 1985 「パリ・ニューヨーク・東京」 つくば写真美術館(茨城)
- 1983 「PHOTOGRAPHY 展」 画廊みやざき(大阪)

- 1982 「15 contemporary photographic expressions」筑波大学大学会館別館(茨城)  
1981 「カメラワークス・イグズィビション」筑波大学大学会館ギャラリー(茨城)

#### 出版物

- 『陸前高田 2011-2014』河出書房新社(東京) 2015年  
『BLAST』小学館(東京) 2013年  
『気仙川』河出書房新社(東京) 2012年  
『Terrils』ライト・モチーフ / タカ・イシイギャラリー(リール/東京)、2011年  
『Ciel Tombé』スーパーラボ(神奈川)、2011年  
『話す写真 見えないものに向かって』小学館(東京) 2010年  
*Scales*, Portland, Nazraeli Press, 2007  
『A BIRD』タカ・イシイギャラリー(東京) 2006年  
『畠山直哉 HATAKEYAMA NAOYA Draftman's Pencil』神奈川県立近代美術館 鎌倉 2007年  
『二つの山』(バルタサール・ブルクハルト、畠山直哉) 二つの山展実行委員会(東京) 2006年  
*Zeche Westfalen I/II Ahlen*, Tuscon, Nazraeli Press, 2006 / [仏語版: *La Houillère de Westphalie I/II Ahlen*, Paris, Textuel, 2006]  
*River Series / Shadow*, Tuscon, Nazraeli Press, 2004 [One Picture Books #25]  
*Atmos*, Tuscon, Nazraeli Press, 2003  
『畠山直哉』淡交社(京都) 2002年[監修: 岩手県立美術館、国立国際美術館]  
*Naoya Hatakeyama*, Ostfildern-Ruit, Hatje Cantz, 2002 [スペイン語/バスク語版: Bilbao, BBK, 2003]  
*Slow Glass*, Southampton, Light Xchange with The Winchester Gallery, 2002  
『UNDER CONSTRUCTION』(畠山直哉、伊東豊雄) 建築資料研究社(東京) 2001年  
『Underground』メディアファクトリー(東京) 2000年  
『Lazur 透きとおる石』(畠山直哉、大谷芳久) ペヨトル工房(東京) 1997年  
『ライム・ワークス』シナジー幾何学(東京) 1996年/新版: アムズ・アーツ・プレス(大阪) 2002年  
*Naoya Hatakeyama: CITTA IN NEGATIVO -DA LIME WORKS*, Roma, Diagonale s.r.l., 1996  
『等高線』CAMERA WORKS(東京) 1982年[定期刊行物『camera works tokyo』no.9]

#### パブリック コレクション

- アルトテック・ドゥ・ナント (フランス)  
イェール大学美術ギャラリー(ニューヘイヴン、アメリカ)  
ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館(ロンドン)  
ガイエゴ現代美術センター(スペイン)  
カナダ建築センター(モントリオール)  
国際写真センター(ニューヨーク)  
ゲッティ美術館(ロサンゼルス)  
国立造形芸術センター(CNAP) / 国立現代美術基金(FRAC) (フランス)  
サンフランシスコ近代美術館(アメリカ)  
スイス写真財団(ヴィンタートゥーア)  
ゾロトゥルン美術館(スイス)

テート・ギャラリー（ロンドン）  
デ・ポン現代美術財団（オランダ）  
ハウス・マルセイユ写真財団（アムステルダム）  
ヒューストン美術館（テキサス）  
プリンストン大学美術ギャラリー（ニュージャージー）  
ミネアポリス美術館（ミネソタ）  
ミルウォーキー美術館（ウィスコンシン）  
モデナ市市民ギャラリー（イタリア）  
ヨーロッパ写真館（パリ）  
ローブ・アートセンター（ニューヨーク）  
神奈川県立近代美術館  
川崎市市民ミュージアム  
国際交流基金  
国立国際美術館  
せんだいメディアテーク  
東京国立近代美術館  
東京都写真美術館  
東川町（北海道）  
北海道立釧路芸術館  
水戸芸術館現代美術センター（所管）  
山口県立美術館

アクサ美術保険会社（ケルン、ドイツ）  
バルビエール・ムエリエール（ジュネーヴ、スイス）  
DG 銀行（フランクフルト）  
コノコ（イギリス）  
チャンネル4（ロンドン）  
ドイツ銀行（東京）  
ハイデルベルクセメント社（ドイツ）  
株式会社大林組  
マイクロソフト（アメリカ）  
UBS（スイス）